

# 令和3年度 決算 報告

## 基金および市債の状況

項目	令和2年度末	令和3年度末	増減
基金	100億7,197万円	118億2,383万円	17億5,186万円
財政調整基金	51億5,964万円	57億9,582万円	6億3,618万円
減債基金	4億105万円	11億2,223万円	7億2,118万円
特定目的基金(※)	45億1,128万円	49億578万円	3億9,450万円
市債	595億9,730万円	583億6,147万円	△12億3,583万円
一般会計・特別会計	353億3,660万円	347億5,576万円	△5億8,084万円
水道事業会計	32億7,520万円	29億8,720万円	△2億8,800万円
下水道事業等会計	209億8,550万円	206億1,851万円	△3億6,699万円

※特定目的基金とは、福祉事業基金、国際交流基金など、用途が特定されている基金のことです

## 特別会計

項目	収入	支出
国民健康保険(事業勘定)	89億2,836万円	87億4,626万円
国民健康保険(診療施設勘定)	1億395万円	1億395万円
後期高齢者医療	11億97万円	10億9,571万円
介護保険	92億8,237万円	89億6,296万円
農産物直売事業	223万円	123万円
伊香保温泉観光施設事業	1億3,002万円	1億725万円
小野上温泉事業	3,179万円	3,179万円
交流促進センター事業	2,354万円	2,235万円

※収入額および支出額には、令和2年度から令和3年度への繰越分を含みます

## 企業会計

項目	収入	支出	項目	収入	支出
水道事業会計	17億9,563万円	17億6,020万円	下水道事業等会計	26億2,303万円	25億789万円
	1億9,685万円	10億5,412万円		22億1,857万円	28億7,046万円

※収入額および支出額には、令和2年度から令和3年度への繰越分を含みます  
 ※水道事業会計で資本的収入額が資本的支出額に不足する分は、過年度分損益勘定留保資金などで補いました  
 ※下水道事業等会計で資本的収入額が資本的支出額に不足する分は、過年度分損益勘定留保資金などで補いました

## 健全化判断比率・資金不足比率

地方自治体の財政状況を判断する指標として、「健全化判断比率」と「資金不足比率」があります。

本市の令和3年度決算の比率は、いずれも基準値を下回り、財政状況は「健全」といえます。今後も財政規律を維持しながら健全な財政運営に努めていきます。

### 健全化判断比率

比率の名称	本市の比率	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	赤字なし	12.31%	20.00%
連結実質赤字比率	赤字なし	17.31%	30.00%
実質公債費比率	4.4%	25.0%	35.0%
将来負担比率	22.2%	350.0%	-

### 資金不足比率

比率の名称	本市の比率	経営健全化基準
資金不足比率(各公営企業会計)	不足なし	20.0%

### 用語解説

- ・**実質赤字比率** 中心的な行政サービスを行う一般会計などの赤字の程度を指標化したもの。赤字がないことが望ましい。
- ・**連結実質赤字比率** 全会計の赤字や黒字を合算し、市全体での赤字の程度を指標化したもの。赤字がないことが望ましい。
- ・**実質公債費比率** 借入金の返済額とそれに準じる額の大きさを指標化し、資金繰りの危険度を示すもの。数値が低いほうが望ましい。
- ・**将来負担比率** 一般会計の借入金や将来支払う可能性のある負担などについて、現在の残高の程度を指標化し、今後の財政を圧迫する可能性を示す比率。数値が低いほうが望ましい。
- ・**資金不足比率** 公営企業の資金不足を、公営企業の事業規模である料金収入の規模と比較して指標化し、経営状況の深刻度を示す比率。不足額がないことが望ましい。

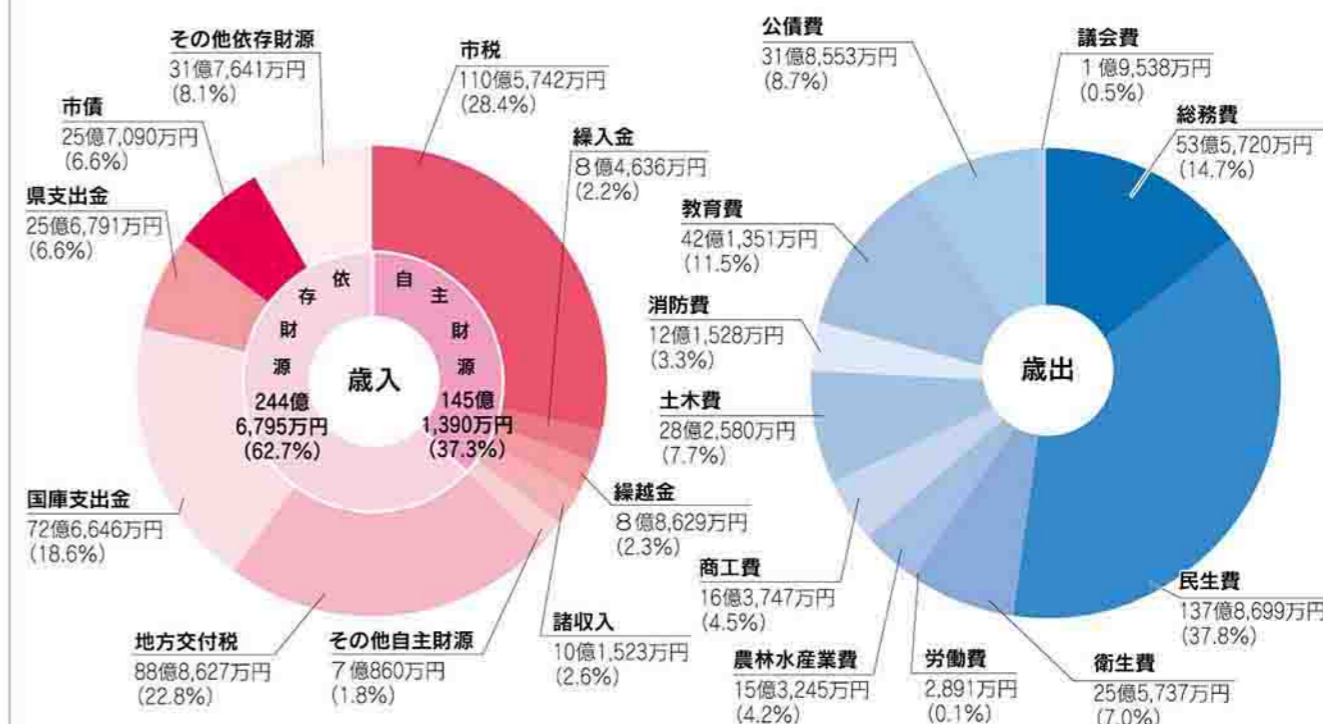
財政状況の詳細なデータは、市ホームページ(<https://www.city.shibukawa.lg.jp/>)で見られます。

## 一般会計決算

令和3年度決算における一般会計の歳入総額は、389億8,185万円(前年度比15%減少)で、歳出総額は、365億3,589万円(前年度比16.9%減少)でした。歳入・歳出ともに前年度と比較して減少したのは、令和2年度に実施した特別定額給付金に関する経費が減少したことなどによるものです。

歳入決算額から歳出決算額を差し引いた額は、24億4,596万円となりました。そのうち、15億円を将来の備えとして財政調整基金に積み立て、残額の9億4,596万円は令和4年度予算の一部として使用しています。

詳しくは、☎財務課(☎2414)へ。



※歳入額および歳出額には、令和2年度から令和3年度への繰越分を含みます

歳入合計 389億8,185万円

歳出合計 365億3,589万円

### 歳入の用語解説

- ・**市税** 市民税や固定資産税など
- ・**繰入金** 積み立てていた基金などから繰り入れるお金
- ・**繰越金** 決算剰余金など前年度から繰り越されたお金
- ・**諸収入** 利子や雑収入など
- ・**地方交付税** 市の財政状況に応じて国から交付されるお金
- ・**国庫支出金** 特定の事業を行うために国から交付されるお金
- ・**県支出金** 特定の事業を行うために県から交付されるお金
- ・**市債** 国や金融機関などから借り入れるお金

### 歳出の用語解説

- ・**総務費** 市の全般的な事務に使われるお金
- ・**民生費** 子どもや高齢者、体の不自由な人などのために使われるお金
- ・**衛生費** 市民の健康増進やごみの処理などに使われるお金
- ・**農林水産業費** 農林水産業の振興や土地改良などに使われるお金
- ・**農工商費** 商工業や観光の振興などに使われるお金
- ・**土木費** 道路や公園の整備などに使われるお金
- ・**教育費** 幼稚園、小・中学校、体育・文化活動などに使われるお金
- ・**公債費** 借り入れたお金の返済に使われるお金

# 上半期の 予算執行状況

今年度上半期(4月1日～9月30日)の予算執行状況などをお知らせします。数値は9月30日現在のものです(1万円未満の金額は端数整理してあります)。  
詳しくは、☎財務課(☎2414)へ。

## 一般会計

**歳入** 収入率43.8% 予算現額369億4,895万円  
収入済額161億6,908万円

市税	111億5,967万円	56.9% (収入率)	63億4,972万円
地方交付税	82億円	69.5%	57億50万円
国庫支出金	62億4,094万円	18.6%	11億5,774万円
県支出金	29億4,195万円	8.4%	2億4,702万円
繰入金	19億3,782万円	0%	0万円
諸収入	12億4,650万円	13.1%	1億6,326万円
市債	15億3,630万円	0%	0万円
その他	36億8,577万円	69.2%	25億5,084万円

**歳出** 執行率41.8% 予算現額369億4,895万円  
支出済額154億5,832万円

議会費	2億1,107万円	48.7% (執行率)	1億275万円
総務費	52億8,490万円	39.1%	20億6,726万円
民生費	125億4,874万円	36.6%	45億9,175万円
衛生費	31億150万円	35.4%	10億9,851万円
農林水産業費	16億4,892万円	59.2%	9億7,554万円
商工費	19億7,721万円	63.4%	12億5,330万円
土木費	34億3,242万円	47.5%	16億3,142万円
教育費	39億5,825万円	38.0%	15億597万円
公債費	33億4,550万円	48.4%	16億1,902万円
その他	14億4,044万円	42.5%	6億1,280万円

## 特別会計

会計区分	予算現額	収入済額	支出済額	
国民健康保険	事業勘定	88億4,161万円	33億7,103万円	32億1,466万円
	診療施設勘定	410万円	0万円	153万円
後期高齢者医療	12億3,513万円	3億8,270万円	3億4,989万円	
介護保険	90億7,430万円	39億7,141万円	37億4,164万円	
農産物直売事業	457万円	100万円	3万円	
伊香保温泉観光施設事業	1億2,772万円	8,528万円	4,742万円	
小野上温泉事業	3,229万円	324万円	1,465万円	
交流促進センター事業	2,872万円	119万円	547万円	

## 企業会計

区分	予算現額	収入または支出済額	
水道事業	収益的収支	収入 18億4,553万円	8億5,327万円
		支出 18億5,492万円	5億8,041万円
	資本的収支	収入 7億8,207万円	272万円
		支出 18億8,592万円	9億6,544万円
下水道事業等	収益的収支	収入 26億746万円	14億1,846万円
		支出 26億1,039万円	6億4,892万円
	資本的収支	収入 23億3,826万円	8億498万円
		支出 29億7,668万円	16億8,776万円

## 市有財産の状況

基金	金額	面積
財政調整基金	72億9,583万円	土地(山林含む) 1,167万7,383m <sup>2</sup>
減債基金	12億2,223万円	建物 34万9,563m <sup>2</sup>
特定目的基金	83億6,998万円	有価証券 その他の権利 10億9,981万円

## 市債の状況

一般会計・特別会計	331億8,110万円
水道事業会計	27億7,865万円
下水道事業等会計	198億4,610万円
計	558億585万円

## 市民一人当たりの借入額

45万1,544円  
(一般会計)